

令和6年度 下野市立国分寺中学校 学校概要

1 生徒数並びに学級数

	学年	第1学年	第2学年	第3学年	全校計
生徒数	男	72 (7)	67 (2)	73 (4)	212 (13)
	女	76 (2)	69 (1)	69 (3)	214 (6)
	計	148 (9)	136 (3)	142 (7)	426 (19)
学級数		5 (1)	4 (1)	5 (1)	14 (3)

※()は、特別支援学級在籍生徒数並びに学級数(外数)

2 職員構成

(1) 県教職員

校長1・教頭1・教諭25・養護助教諭1・栄養教諭1・事務長1・新採指導教員1・講師2
初任研後補充非常勤講師1・スクールカウンセラー1・SSW1 計36名

(2) 市教職員

公仕1・学校生活支援員2(介助1、図書1)・ALT1・教育業務支援員1 計5名

3 沿革(概略)

昭和22年	六三制実施により国分寺村立国分寺中学校設立、開校式
// 25年	新校舎落成式
// 29年	町制施行により国分寺町立国分寺中学校へと変更
// 34年	体育館落成式
// 54年	新校舎竣工
// 61年	新体育館(2階建て)落成
平成18年	三町合併により下野市立国分寺中学校へと変更
// 21年	県教委より県優良校として表彰
// 23年	県教委より県健康推進学校優秀校として表彰
// 25年	共同訪問(下都賀教育事務所・下野市教育委員会)(7月)
// 26年	文科省・厚労省より健康教育推進学校優秀校として表彰
令和 元年	共同訪問(下都賀教育事務所・下野市教育委員会)(6月)
// 2年	「頑張る学校・地域! 応援プロジェクト」(県教委指定)
// 3年、4年、5年	県教委より新体力テスト優秀校として表彰
// 5年	学業指導応援チーム派遣事業(県教委指定)

4 地域及び生徒の実態

(1) 地域の実態

ア 学区内を国道4号・新4号線、県道18・44号線、JR宇都宮線等が走る、大変交通の便が良い場所に位置する。

イ 学区内西部には下野国分寺跡・国分尼寺跡が残る、古代より開かれた、古い歴史を誇る地域である。

ウ JR小金井駅周辺や国道4号線沿いを中心に商店街や住宅街が広がる一方、東部や西部には古くからの農村地帯が残る。

エ 生徒数の減少率は、それほど大きくない。

オ 保護者の教育への関心は高く、特に、学校行事や部活動への参加・協力・支援体制にはすばらしいものがある。

カ 様々な困難を抱える生徒や家庭が増えつつあり、関係機関との情報共有や連携が必要な場合がある。

(2) 生徒の実態

ア 全体的に明るく素直な生徒が多く、落ち着いた生活を送っている。非行問題等もほとんどないが、他人との人間関係を構築できない生徒や自己決定のできない生徒、不登校傾向やスマホ等のメディアへの依存が強い生徒が増えている。

イ 学校行事では、3年生を中心に主体的な取組を展開し、大きな充実感や達成感を得ている。また、保護者や地域の方々に感動を与えるなど、本校の伝統・校風として積み重ねられ、後輩に引き継がれている。

ウ 積極的に学習に取り組む生徒が多く、学び合いにも意欲的であり、成績も全体的に良い傾向にある。読書習慣も徐々に身に付いている。